

## 編集後記

本号の巻頭言は法政大学の森猛教授にお願いいたしました。

橋梁技術者の品格と題して、技術者に求められる能力と姿勢について貴重なご意見を頂いております。先生にはご多忙のところ玉稿をお寄せ頂き、誠に有り難うございました。誌面を借りまして厚く御礼申し上げます。

本誌において宮地の新設橋梁の開発・設計・架設から既設橋梁の補修に至るまで幅広い技術を報告させて頂いております。今後も更なる技術研鑽を進め、より多くの成果を報告し、橋梁に関する技術の向上に貢献できれば幸いです。

最後になりましたが、執筆者を始め多くの関係者の御協力により本号を発刊することが出来たことに感謝致します。

## 宮地技報編集委員会

委員 長	高橋 亘							
副委員 長	太田 武美	金原 慎一						
委員	市毛 滋之*	上原 正	熊谷 正道					
	米崎 倫和*	小林 祐輔	永谷 秀樹*					
	永見 研二	中村 佐吉	西垣 登					
	宮崎 好永	村上 貴紀	矢ヶ部 彰					
	矢崎 満	山越 信也	吉川 薫					

\*印 事務局兼務

## 宮地技報 第22号

発行日 平成19年3月30日

発行所 株式会社宮地鐵工所

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町7番5号

(豊和大伝馬町ビル) TEL 03(3639)2111(代)

印刷所 望月印刷株式会社